

研究課題名	頭蓋・脊椎骨間葉系幹細胞からの神経細胞産生
研究期間	実施許可日 ～ 2030年 3月 31日
研究の対象	本研究（疫-379、E2010-0379）において、すでに文書同意済の研究対象者の方。
研究の目的・方法	<p>研究目的：体のさまざまな細胞に変われる幹細胞が注目されています。間葉系幹細胞といわれる細胞があり、骨や軟骨以外にも様々な細胞に変わることができる結果が得られてきています。これらは頭蓋骨にも存在します。本研究では、細胞を体外で増幅し、神経再生治療を研究することを目的としています。</p> <p>研究の方法：得られた試料を用いて増やした細胞を神経の細胞へ分化させます。詳細については、同意取得時にお渡しした同意説明文書にてご確認ください。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、ID、性別、手術対象疾患、感染症データ等</p> <p>試料：骨屑</p>
外部への試料・情報の提供	共同研究機関（株式会社ツーセル）への提供は、個人が特定できないよう情報を加工した状態で、直接搬入します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2011年3月18日）以降
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものかわからないよう加工した上で、手渡して提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理し、外部へ提供することはありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者（研究代表者）</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学 教授 堀江信貴</p> <p>研究機関の長</p> <p>広島大学理事 田中純子</p> <p>共同研究機関</p> <p>株式会社ツーセル 松本昌也（役割：細胞培養、特性評価）</p>
その他	<p>※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ同意いただいた後、計画が一部変更されました。研究内容の大きな変更ではございませんが、変更した内容について情報を公開します。</p> <p>【変更内容】研究機関・選定期間の延長、資金源の変更、研究体制の変更</p> <p>本研究は新たに株式会社ツーセルの研究費を用いて実施しますが、この研究の実施や解析、結果の解釈に影響を及ぼすことはありません。な</p>

	<p>お、利害の衝突に関しては、本学の利益相反管理委員会で審査を受けています。今後も研究に変更が生じた場合現在ご覧いただいている HP にて変更した情報を公開しますのでご確認ください。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院脳神経外科 研究担当者 光原崇文 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：(082) 257-5227</p>